## <u>デイリーレポート</u>

船長署名 フ. onen e

船名	大 島 丸		情報	情報発信日時		2025		年	11	月	16	日	12	時	00	分
現 在 位 置	航海中		時	分		概化	<u>\</u>									
		<lat.< td=""><td colspan="2">-</td><td></td><td colspan="2">N<del>/S</del></td><td colspan="2">Long.</td><td colspan="3">-</td><td></td><td colspan="3">E <del>/ W</del></td></lat.<>	-			N <del>/S</del>		Long.		-				E <del>/ W</del>		
	停泊中	12	時	00 分		概位					長崎港					
		<lat.< td=""><td>32</td><td>- 4:</td><td>2.3</td><td>Ν<del>/</del></td><td>S</td><td colspan="2">Long.</td><td>12</td><td>9</td><td>-</td><td>50</td><td>).7</td><td>Ε</td><td>₩ &gt;</td></lat.<>	32	- 4:	2.3	Ν <del>/</del>	S	Long.		12	9	-	50	).7	Ε	₩ >
	錨泊中		時	分		概化	<u>\</u>									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N→</td><td><del>-S</del></td><td colspan="2">Long.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ &gt;</td></lat.<>		-		N→	<del>-S</del>	Long.				-			E/	₩ >
	操業中		時	分		概(	<u>\</u>									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N→</td><td>S</td><td colspan="2">Long.</td><td colspan="2">-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩&gt;</td></lat.<>		-		N→	S	Long.		-				E/	₩>	
	観測中		時	分		概(	☆									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>N→</td><td>S</td><td>Loi</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩&gt;</td></lat.<>		-		N→	S	Loi	ng.			-			E/	₩>
本船状況気象海象	針路:	-	度	船速:		-	kt		天候	:	b	С				
	風向:	NW		風速:		2.0	m/s	3	視界	:	7	7	湟	₹		
	波高:	0.1	m	風浪階級	:	1			うねり降			1				
乗船者 状況	乗組員	現在員:		19 4		,	健康状態:		良好				不良			
		摘要:														
	生徒	現在員:		12		健康		状態:		良好		不良		-		
		摘要:														
	指導教官	現在員:		3	名	,	建康状	態	:		良好			不良	-	
		摘要:														
	アト゛ハ゛イサ゛ー スタッフ	現在員:		1	名	,	建康状	態	:		良好			不良		
		摘要:														
○★姒勳	<b>圭</b> 名															

## ○本船動静

・11月16日08時30分長崎港入港

## 【学校側コメント】

昨日、安下庄湾で抜錨した際に、帆船日本丸が国際信号旗「UW」を掲げてくれました。「UW」の意 味は、「貴船の航海の安全を祈ります」です。これに対して大島丸は返礼として、「UW・1」を掲げま した。「ありがとうございます。」という意味になります。実習船(練習船)同士の美しいシーマン シップの瞬間でした。

14時過ぎから16時にかけて関門海峡航路を通過。行き交う船舶を多く見ることが出来ました。昨日の コメントで述べたように行き交う船舶は行先表示旗を掲げています。実習生は事前に調べた資料に目を 通しながら一つ一つ確認して互いに情報を共有していました。その後は海峡航路を通過して日本海へ。海 況模様は僅かに風波はあるものの穏やかな航海日和でした。

そして本日08時30分、長崎港に入港しました。これ以後の勉強内容は少し変わってきますが、これま で同様に気を緩めず一日一日を大切にして実習に取り組んで欲しいと思っています。